

〔遺伝資源の収集・評価・保存〕

10月上旬まきホウレンソウの品種検討

海保富士男・野口 貴・沼尻勝人
(園芸技術科)

【要 約】最近育成されたべと病抵抗性品種（R-1～7, 8, 10）の10月上旬まき11月中旬収穫では、収穫適期に達し、草姿が立性で揃いがよい「エルサ」が有望である。次いで「オレゴン、プログレス、ミネソタ」も葉色が濃く、この作型に適していると考えられる。

【目 的】

都内で作付けが多いホウレンソウでは、べと病レース7, 8, 10抵抗性の新品種が数多く育成されているが、その品種特性が十分に把握されないまま現地に導入されている。また、同じ秋まきでも播種時期により生育の早晩や形態が異なるが、播種期を揃えた品種比較が行われていない。そこで、10月上旬まきで品種を検討し、普及指導上の資料とする。

【方 法】

「クロノス」他17品種を供試し、2014年10月7日に黒マルチ9415（中穴）を敷いた幅70cmベッドに1穴6粒で播種した。間引きは10月27日に1穴4本とした。施肥は、N:P₂O₅:K₂O成分量で16:20:16kg/10aを施用した。播種後11月12日までビニロン製寒冷紗（目合い1mm）でトンネル被覆を行った。1区長さ約4.5mの2連制で、収穫調査は、11月18～19日に各区ともベッド中央部2条の24株を対象に行った。

【成果の概要】

- 1) 台風による猛烈な降雨が播種前後にあり、一時的に圃場の一部が冠水し、部分的に苗立ち枯れ病が発生した。以後、栽培期間の平均気温はやや高く、順調に生育が進んだ。
- 2) 草姿は、「ハンター、エリナ、アステア7」が立性で、葉身と葉柄がともに立っていた。次いで「エルサ、プライド、ミネソタ、秋つくり、TSP-484、TSP-506」がやや立性であった。一方、「パッカー10、ハイサンピア」はやや開張性の草姿であった(表2)。
- 3) 葉色は、見た目にも濃く、SPAD値も高かったのは「オレゴン、プログレス、ユアーズ」で、「クロノス、セブンブリッジ2号」はやや淡く、SPAD値も低かった(表1, 2)。
- 4) 葉形は、「クロノス」が剣葉で欠刻が多く、「パッカー10」がやや丸葉で欠刻が少なかった。全体では、中間からやや剣葉の葉形で欠刻がやや少なめの品種が多かった(表1)。
- 5) 生育の早晩に品種間差がみられ、11月18～19日の調査日に草丈が収穫適期(24～28cm)に達したものが「エルサ、オシリス、オレゴン、プライド、プログレス」であった(表2)。また、ばらつきを表す草丈と株重のC.V.は「ミネソタ、ハイサンピア、ハンター、エルサ」で小さく、株の揃いも良好であった(表2)。
- 6) 収穫期に達していた品種No.2～15のなかで草丈に対する地上部の大きい品種は、「エルサ、ハンター、サムライ」であった(表2)。
- 7) まとめ：最近のべと病抵抗性品種を10月上旬まき11月中旬収穫で検討した結果、収穫適期に達し、草姿がやや立性で揃いのよい品種として「エルサ」が有望である。次いで「オレゴン、プログレス、ミネソタ」も葉色が濃く、この作型に適していると考えられる。

表1 ホウレンソウの生育特性

No.	品種 ^a	種苗 ^b 会社	草姿			葉の特徴			べと病抵抗性 ^f
			開張性	葉柄 ^c	葉身 ^d	葉色	葉形	切れ込み ^e	
1	クロノス	サ	中	3.0	2.0	やや淡	やや剣葉	4.0	R-1~7
2	エルサ	日	やや立	2.5	2.5	やや濃	中間	1.5	*
3	オシリス	サ	中	3.0	3.0	中	やや剣葉	3.0	R-1~10
4	オレゴン	武	中	3.0	2.5	やや濃	中間	2.0	*
5	プライド	渡	やや立	2.0	2.5	中	中間	1.5	R-1~7
6	プログレス	サ	中	3.0	3.0	やや濃	中間	2.3	R-1~8
7	パッカー10	中	やや開	3.8	3.5	中	やや丸葉	1.8	R-1~10
8	ミネソタ	武	やや立	2.5	2.5	やや濃	中間	2.5	*
9	ハンター	カ	立	2.0	2.0	中	中間	2.0	R-1~7
10	エリナ	タ	立	2.0	2.0	中	やや剣葉	3.8	R-1~7
11	ハイサンピア	カ	やや開	3.5	3.0	やや淡	中間	2.0	R-1~8
12	秋作り	朝	やや立	2.3	2.5	中	やや剣葉	3.0	R-1~7
13	TSP-484	タ	やや立	2.0	3.0	やや淡	中間	2.5	*
14	セブンブリッジ2号	渡	中	3.0	3.0	中	中間	2.5	R-1~7
15	サムライ	渡	中	2.8	2.5	中	やや剣葉	3.0	R-1~7
16	アステア7	朝	立	2.0	2.0	中	中間	2.0	R-1~7
17	ユアーズ	カ	中	3.0	2.5	濃	中間	2.0	*
18	TSP-506	タ	やや立	2.0	2.5	中	やや剣葉	3.0	*

a) 品種は、調査日(11/18~19)に草丈の大きい順に列記した。

b) 種苗会社名 サ:サカタのタネ, 日:日本農林社, 武:武蔵野種苗, ト:トーホク, 渡:渡辺農事, 朝:朝日工業, カ:カネコ種苗, タ:タキイ種苗。

c) 葉柄の向き 1:直立, 3:斜上, 5:水平, 7:斜下

d) 葉身の向き 1:直立, 3:斜上, 5:水平

e) 葉身の切れ込みの強弱 1:無又は極弱, 3:弱, 5:中, 7:強

f) べと病抵抗性についてはカタログデータを記し, *についてはデータなし。

表2 ホウレンソウの量的形質

No.	品種 ^a	草丈		地上部重		根重	主径長	葉数	最大葉(cm)			葉色 (SPAD値)
		(cm)	C.V.	(g)	C.V.				葉身	葉幅	葉柄	
1	クロノス	29.1	8.7	19.0	26.8	0.5	2.6	6.9	13.0	8.8	16.4	41.8
2	エルサ	27.2	6.8	17.7	21.0	0.4	2.6	7.0	11.6	7.1	15.5	46.5
3	オシリス	26.0	7.9	14.6	27.2	0.4	2.1	6.4	11.6	7.4	14.5	46.3
4	オレゴン	24.6	9.4	14.6	27.6	0.4	2.2	7.0	12.0	6.5	12.6	49.0
5	プライド	24.2	8.6	14.8	23.9	0.7	2.3	7.4	11.1	7.9	13.1	47.7
6	プログレス	24.0	7.5	15.2	23.2	0.4	2.3	7.4	10.3	7.3	13.7	50.8
7	パッカー10	23.9	6.1	14.8	22.7	0.5	2.7	7.0	11.4	7.2	12.4	45.4
8	ミネソタ	23.8	7.1	14.6	17.1	0.4	2.1	6.6	11.3	7.0	12.5	47.8
9	ハンター	23.7	7.8	15.3	18.0	0.6	2.4	8.5	10.8	6.8	12.8	47.0
10	エリナ	23.7	13.2	15.0	24.5	0.5	2.7	8.7	11.0	6.1	12.9	47.4
11	ハイサンピア	23.6	5.6	14.7	21.4	0.5	2.3	7.6	11.5	7.3	12.1	45.5
12	秋作り	23.6	11.3	14.5	22.1	0.5	2.5	8.3	11.2	6.2	12.3	48.1
13	TSP-484	23.2	9.1	13.5	24.0	0.4	2.4	7.6	10.8	6.2	12.1	47.0
14	セブンブリッジ2号	23.2	8.1	12.7	21.9	0.4	2.4	7.5	10.6	6.8	12.5	41.1
15	サムライ	23.1	10.7	15.0	20.5	0.6	2.6	8.7	11.0	6.1	12.1	49.0
16	アステア7	22.6	8.1	13.2	23.3	0.6	2.3	7.6	10.2	6.2	12.7	47.3
17	ユアーズ	21.8	8.8	12.9	23.9	0.6	2.2	7.2	11.0	6.1	10.8	49.7
18	TSP-506	21.8	6.6	14.8	22.5	0.4	2.1	7.7	10.6	6.8	11.2	49.8

a) 品種は、調査日(11/18~19)に草丈の大きい順に列記した。